

平成27年産 玄米(小麦粉)の残留農薬・カドミウムの分析結果総括

1. 分析依頼先 Eurofins Scientific 社(横浜ラボ)

2. 分析依頼日(検体送付日) 平成28年2月4日

3. 分析日 平成28年2月5日～17日

4. 分析方法・検体数・検出限界

項目	検体数	項目数	分析方法	検出限界(mg/kg:ppm)
残留農薬	玄米 23件 パン用小麦粉 2件	234	GC-MS*	0.01(各項目)
カドミウム	玄米 23件	-----	ICP**	0.01

*:GC-MSとは Gas Chromatography(ガスクロマトグラフィー分析法)－Mass Spectrometry(質量分析法))の略です。

**:ICPとは Inductively Coupled Plasma(誘導結合プラズマ分析法)の略です。

5. 分析結果

(1)残留農薬

25件すべての項目が検出限界(検出限界:0.01mg/kg)以下でした。

(2)カドミウム

23件すべて厚生労働省の玄米のカドミウムの基準値(0.4 mg/kg)を下回っていました。